



あだち 広報

発行/東京都足立区 千120 足立区千住一丁目4-18 ☎(882)1111 編集/企画部広報課

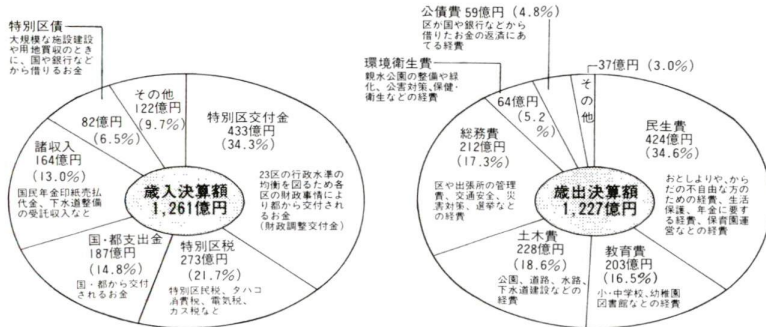
財政特集号

1面……59年度決算のあらまし
2・3面…財政白書
4面……60年度上半期財政状況

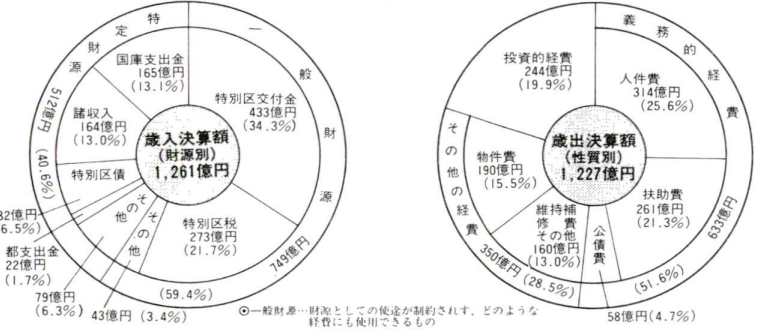
まちづくりは財政の健全化から

昭和59年度決算のあらまし

← 一般会計

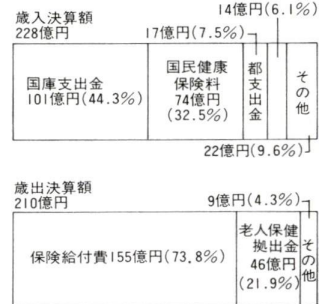


＜財源別・性質別決算内訳＞

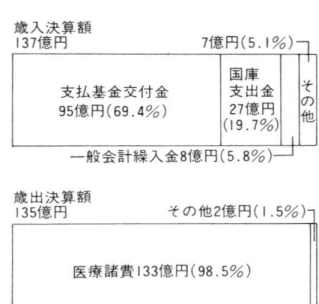


昭和59年度決算は、財政状況のきびしい中で、事務事業の見直しや職員増を抑制するなど努力し、公共下水道整備、公園造成など数多くの事業を積極的に行いました。今後さらに、財政の健全化に向けて努力していくとともに、生活基盤の整備を重点にまちづくりを進めていきます。

＜国民健康保険特別会計＞



＜老人保健医療特別会計＞



本区財政の実態を区民の皆さんに正しく理解していただき、より一層の協力を願います。今回は11月の区議会でも承認された59年度決算と、昭和60年度上半期(4月～9月)の財政状況についてのお知らせです。

2・3面 明日の町を築く 財政白書のあだち

＜昭和59年度一般会計決算額対前年度比較＞

区分	昭和59年度	昭和58年度	比較増(△)減金額	比率%
歳入決算額	126,058	122,835	3,223	2.6
歳出決算額	122,664	120,693	1,971	1.6
歳入歳出差引額	3,394	2,142	1,252	58.5
増年度へ繰越すべき財源	43	194	△151	△77.8
実質収支額(一般繰越金)	3,351	1,948	1,403	72.0

＜昭和59年度決算概要＞

区分	歳入		歳出	
	予算現額	収入率	予算現額	支出率
一般会計	124,496	101.3	124,496	98.5
国民健康保険特別会計	22,078	103.1	22,078	94.9
老人保健医療特別会計	13,617	100.6	13,617	99.2
計	160,191	101.5	160,191	98.1

あなたの納めている区税・000円は、このように使われています。

- 区議会・委員会等の運営: 9円
- 環境整備、緑化推進、公害対策、予防接種、各種健康診断、保健所の運営など: 47円
- 特別区債の元利償還金など: 85円
- 商業・工業・農業の振興、消費者対策など: 8円
- 区や出張所の管理運営費、広報、交通安全、災害対策、区民施設の建設、選挙など: 211円
- 道路、橋、水路、公園、児童遊園、下水道、市街地再開発など: 90円
- 小・中学校、幼稚園、図書館、社会教育館、体育館、プールなど: 270円
- 生活保護、各種福祉手当、保育園、児童館、老人館、区民福祉センター、学童保育など: 247円
- その他: 33円

◎財政特集号についての問い合わせは、予算課まで。

足立区財政白書のあらまし

はじめに 足立区は、財政白書のあらまし



これまでの歩み

昭和50年代は、財政白書のあらまし

昭和50年代は、財政白書のあらまし

昭和50年代は、財政白書のあらまし

節減の状況

年度	57年度	58年度	59年度	60年度
省	10.8	9.0	10.8	10.8
人件費	9.5	11.5	11.5	11.5
設備費	52.4	52.4	52.4	52.4
その他	58.9	58.9	58.9	58.9
計	123.1	123.1	123.1	123.1

年度別学校数および児童・生徒数

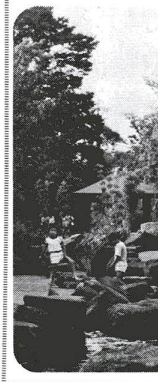
年度	小	中	高	合計
51	72	29	1	102
52	74	30	1	105
53	75	32	1	108
54	76	34	1	111
55	77	34	1	112
56	77	35	1	113
57	79	36	1	116
58	79	37	1	117
59	80	37	1	118
60	82	37	1	120

21世紀のまなび

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし



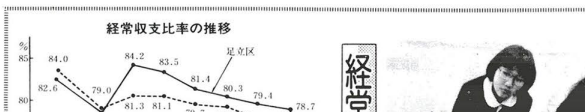
足立の明日をひらく

行・財政の現状と課題

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし



足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

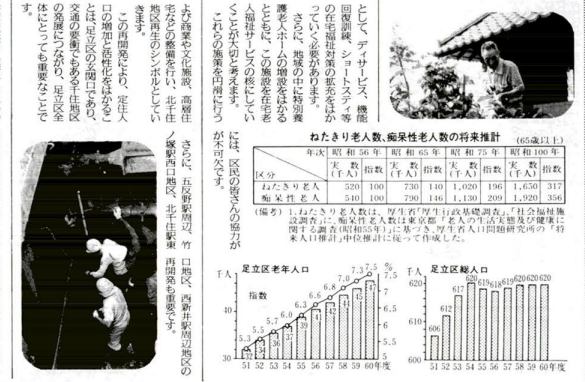
足立区は、財政白書のあらまし

現在の足立区

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし



人件費の抑制

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

地方債の現状

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

経常収支比率の改善

足立区は、財政白書のあらまし

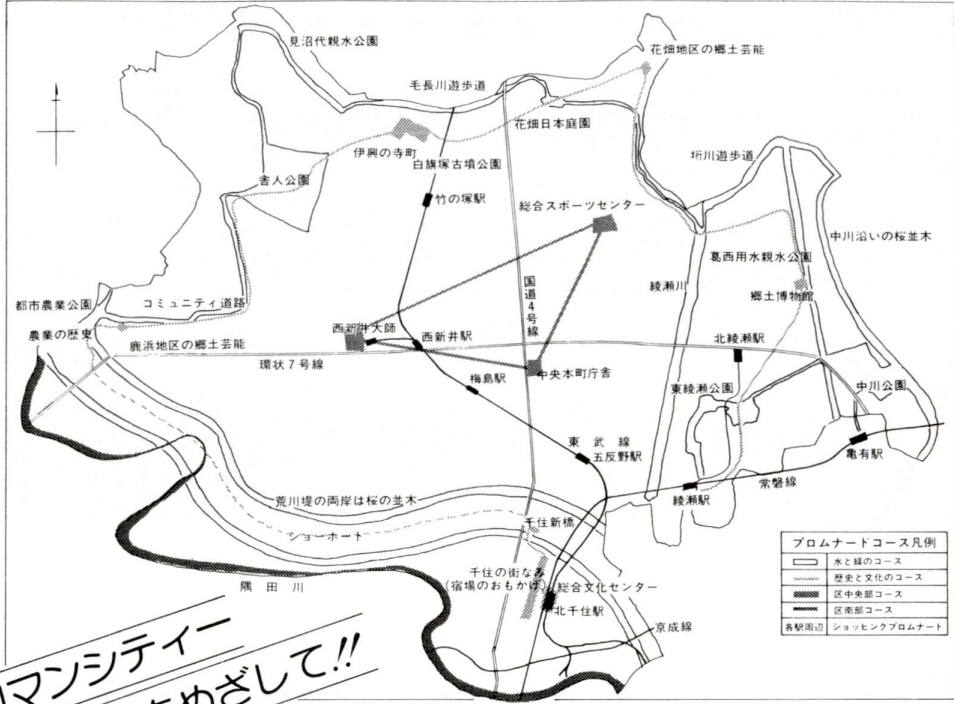
足立区は、財政白書のあらまし

足立区は、財政白書のあらまし

21世紀のまちづくり

足立区は、発展可能性のあるまち、21世紀のまちと見なされています。財政的に決して余裕があるとはいえず、しかし、区民の皆さんを合わせたときに、足立区の特長は、魅力ある住みよい足立を、つくりだすことが可能であると考えています。

今後のまちづくりの方向は、①水と緑の足立づくり、②足立区に地域特性がある水と緑を生かす、愛着のあるまちづくり、③文化と伝統のあるまちづくり、④安心して住めるまちづくり、医療の保障、福祉の充実、



足立プロムナード構想

ロマンシティー 足立をめざして!!

これが「プロムナード」構想です。

(注) ここに挙げられたものは一部を除いて、あくまで財政白書作成委員会の構想であり、具体的な計画ではない。

足立区

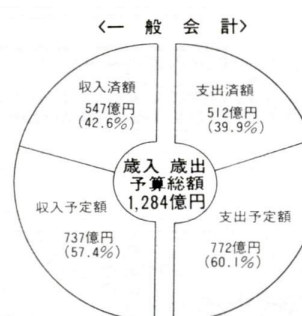
この改革は、区民の皆さんの理解と協力を得て進め、財源の確保をはかっています。

以上「財政白書」の概要についてお話ししました。要約しますと、早い時期から行政改革を行った結果、厳しい財政環境の中にあっても、財政は健全化しつつあります。しかし、これだけでは、調和のとれた心豊かなまちづくりはできません。そこで、「足立の明日をたくす」ための提言をいたしました。この提言については、現在、見直しをしながら、「足立区基本計画」に反映させることとなります。そして、今後の区計画事業として実施することとなります。この実現のためには、膨大な財源が必要となります。区では、今後の行政改革に引続いて、区民の皆さんの幅広い意見を取り入れた「足立区行政改革大綱」を昭和60年10月末に定めました。この大綱に沿って、さらに行政全般にわたって見直しを行い、財源の確保をはかっています。

今後の取り組み

① 各駅ショッピングコース
② 区中央 区南部コース
③ 歴史、文化コース
④ 再開発された千住(宿場の面影) 都市農業公園(農業の歴史) 郷土芸能の鑑賞 美術の森、伊興の寺町、白旗塚古墳等、大田の郷土博物館、総合文化センター文化公園

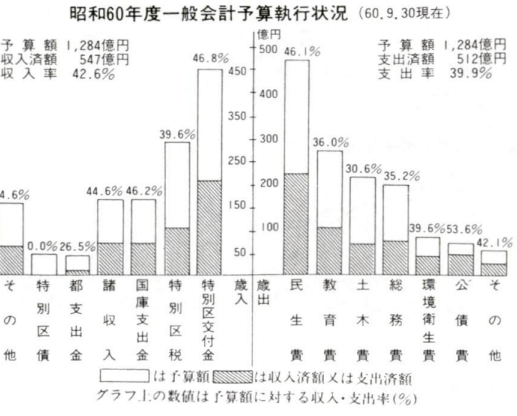
昭和60年度上半期財政状況



昭和60年度予算については4月5日号でその概要をお知らせしましたが、その後21億円の補正を行いました。この予算総額に対する執行状況は次のとおりです。

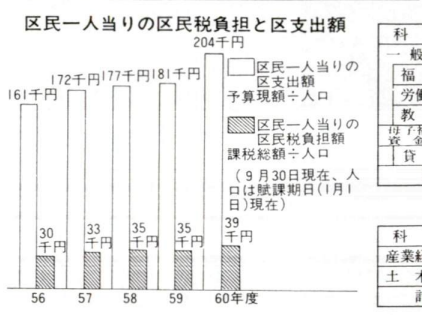
特別区債の現在高

発行目的	現在高
学校、図書館、体育館などの建設及び用地取得	20,918 ^{百万円}
道路、水路、排水場整備公園造成及び用地取得	17,704
保育園、児童(老人)館などの建設及び用地取得	5,289
区民施設、庁舎などの建設及び用地取得	5,953
自転車置場、防災施設などの設置及び用地取得	1,643
勤労福祉会館、内職指導所の建設	214
計	51,721



区有財産の現況

区分	金額	備考
土地	378,685 ^{百万円}	庁舎、学校、公園等の敷地
建物	102,241	庁舎、学校、保育園等の建物
工作物	9,950	門、貯水槽等
立木・竹	581	
株券等	37	株券、電話債券等
基金	14,779	中小企業融資基金等9件
物品	2,196	1点につき50万円以上の物品2,111点
計	508,469	



東京都執行委任予算

科目	執行委任額	支出額	支出率
一般会計	393 ^{百万円}	256 ^{百万円}	65.1%
福祉費	50	31	62.0
労働経済費	72	58	80.6
教育費	271	167	61.6
母子福祉費	25	18	72.0
貸付費	25	18	72.0
計	418	274	65.6

繰越予算の執行状況

科目	繰越額	支出額	支出率
産業経済費	3 ^{百万円}	3 ^{百万円}	100.0%
土木費	40	40	100.0
計	43	43	100.0

一時借入金
区が行う仕事で、一時的に資金が不足したとき、その不足を補うために、銀行などから借り入れる資金です。
60年度上半期(4月1日～9月30日)には借り入れの必要はありませんでした。